

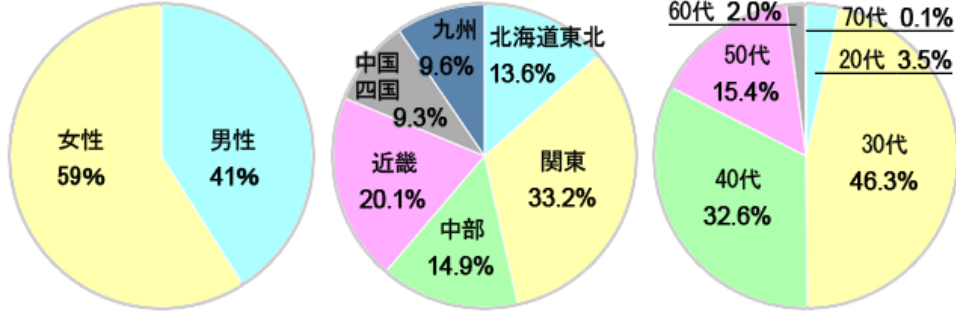
【調査概要】

- 調査方法：インターネットリサーチ
- 調査地域：全国
- 調査対象：ケアマネジメント・オンライン会員(27～72歳のケアマネジャー)
- 調査日時：2007年12月03日～2007年12月10日
- 調査主体：株式会社日本医療企画『介護総研』編集部  
株式会社インターネットインフィニティー

● 調査結果 ●

回答者の属性

有効回答数：736サンプル（男性302・女性434）

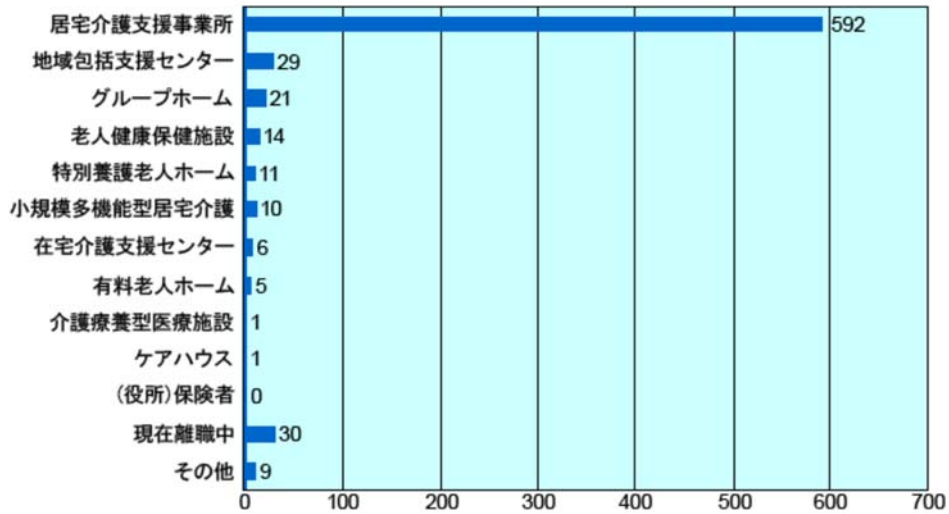


問1 現在お勤めされている事業所について教えてください。※複数に所属している場合は主としてお勤めされている業態をお答え下さい。

② 質問内容

現在お勤めされている事業所について教えてください。※複数に所属している場合は主としてお勤めされている業態をお答え下さい。（必須回答）

③ 回答



<ベース> 全員(n=736)

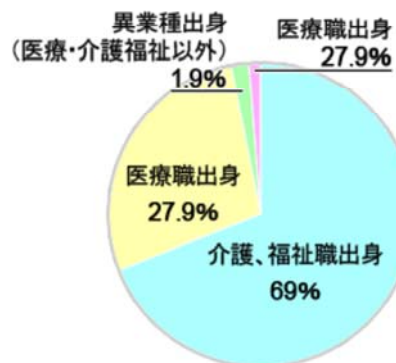
問2 あなたのケアマネジャー職以前の出身職種をお尋ねします。

② 質問内容

あなたのケアマネジャー職以前の出身職種をお尋ねします。（必須回答）

③ 回答

約70%が介護・福祉職出身。30%が医療職出身



<ベース> 全員(n=736)

問3 あなたが医療機関(主治医)との連携が必要だと思われるケースでは、実際に医療機関(主治医)との連携が図れて

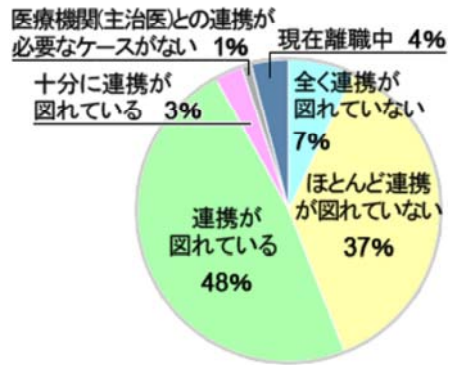
いますか？

② 質問内容

あなたが医療機関(主治医)との連携が必要だと思われるケースでは、実際に医療機関(主治医)との連携が図れていますか？(必須回答)

① 回答

全体の約半数が、主治医との連携が図れていないと回答



<ベース> 全員(n=736)

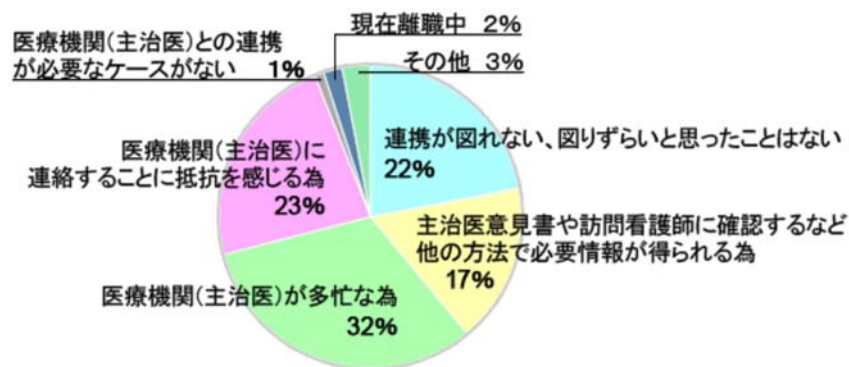
問4 連携が図れない、又は図りづらいと思うことがある場合、それはどのような理由ですか？

② 質問内容

連携が図れない、又は図りづらいと思うことがある場合、それはどのような理由ですか？(必須:複数回答可)

① 回答

連携が図れない、又は図りづらいと回答したうち、50%が「医療機関(主治医)が多忙な為」「医療機関(主治医)に連絡することに抵抗を感じる」と回答されている



<ベース> 全員(n=736)

問5 今後、ケアマネジャーと医療機関(主治医)との連携をどのようにすれば強化できるとお考えですか？

② 質問内容

今後、ケアマネジャーと医療機関(主治医)との連携をどのようにすれば強化できるとお考えですか？(自由回答)

① 回答

※ 回答の一部をご紹介します。

- 神奈川県 49歳 男性 昨年度は、市内のケアマネの集まりで医師6名を招聘し、ケアマネとの意見交換会を行いました。今後もこういった機会を継続しながら、個別の対応を含めて医師との連携を強化したいと思います。
- 東京都 49歳 女性 主治医のCMの仕事に対する理解が必要。  
医師は多忙なため連絡を控えてしまう。(以前舌打ちをされ、忙しいのといわれたことがあったため)行政側が連携の仕組みを作ってくれないと無理。  
医師との連携が必要な方はほとんどが訪問が入っておりNSを通じて連絡を取る形がほとんど。
- 愛媛県 51歳 女性 主治医がケアマネジャーの役割を認識していただく。  
行政から医師への働きかけが必要。1人では限界がある。
- 京都府 50歳 男性 主治医とのコンタクトを密にして利用者の心身状況の情報提供を適格に行い信頼関係の構築を図るようにする。
- 宮崎県 46歳 女性 主治医やかかりつけ医も自分の患者が介護保険を利用していることを知らないことも多い。多忙なのはわかるが、意見書を記入したことぐらい覚えていてほしい。医師会からも通達があると思うが、ケアマネごときが…。を前面に出される医師には閉口してしまう。個人の病院は特に相談員が不在の場合が多い。介護に関する窓口業務ができる方をしっかり位置づけてできないものかと思う。
- 長崎県 49歳 男性 私の場合、診療所付属の居宅なので、担当の殆どが自分の病院の患者です。だから主治医も必然と自分のところなのでやりやすいと思います。  
  
解決法はなかなかないですが、何度も足を運んで慣れるしかないでしょうね。
- 栃木県 32歳 女性 介護と医療のつながりは深いことを認識し、医療側が待つ立場ではなく、お互いが常に連絡が取り易い環境・関係を作っていくべきと思う。その為には医療・介護両方が距離を縮めていく必要があると思う。
- 大阪府 34歳 男性 ケアマネジャーにのみ連携について講習や研修を行うだけでなく、医師の側にも同様に講習や研修の機会を設ける必要があると思われる。介護保険について十分に理解している医師があまりいないように思われる。医師のからの働きかけや連絡もほとんどない状況である。
- 福岡県 28歳 女性 ケアマネが連絡をよくとって、信頼関係を深める。
- 千葉県 45歳 男性 連携が必要な利用者の状況と目的について具体的に整理する必要がある。

■ 調査データの転載・引用をご希望の方、本調査に関するお問い合わせはこちらまで ■

株式会社インターネット・インフィニティ ケアマネジメント・オンライン事務局 担当:藤澤  
TEL:03-3863-8359 E-mail:pr@caremanagement.jp

